

完全無所属

柏市議会議員・社会保険労務士

2021年新春号
市政
報告

北村かずゆき

この柏に
確かな未来を！

こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。
 コロナウイルスによりこの一年で社会状況は一変し、日々の生活や仕事など制約と
 ストレスが掛かるなか、大変厳しい状況であると認識しています。
 皆様には出来る限りの感染対策をして頂き、ご自身やお身体を大切にしながら一
 緒に乗り越えていけることを願っています。
 私自身はお陰様で未熟者ながら一昨年8月に2期目の当選をさせて頂きました。
 本来は人々とお会いしご意見を頂くことが重要と考える市議の活動も、対面に気を
 遣うなど、活動の在り方にも悩むコロナ禍です。
 また、経済・雇用状況や行事・イベントなど文化活動の中止や縮小も懸念しています。
 今後とも柏市や人の役に立てるよう「人と命に向き合う政治」に取り組む決意です。
 地域や暮らしのなかでお困りごとなどあれば、柏市や北村までご連絡ください。
 皆様のご健康と益々のご発展を祈念致します。 2021年2月吉日 北村 和之

ワクチン接種始まる！

コロナ対策として期待のワクチン（接種無料）で
 すが、市民がいつ接種できるかは不明確です。

3月中には方向性が見えてくると思われます。

大まかな接種の流れとして、2月中旬から医療従事
 者（柏市に約 13,000 人）、次に、早くとも 4/1 以降
 から 65 歳以上の方々（柏市 112,000 人）（2 回の接
 種必要か）、その後基礎疾患患者（高齢者以外）並びに
 高齢者施設従事者等、最後にその他市民の予定です。

柏市は予防接種体制整備費用（接種委託料、コー
 ルセンター、事務経費等）として令和 3 年度で約 20
 億円を予定しています。（接種の財源は全て国負担）

また、ワクチン接種は強制でなく個人の意思です。

持病などがあり接種に不安や消極的な方もいます。

ただ、私は感染リスクと接種リスクなどを冷静に
 比較し、積極的に接種するのも必要と考えます。

接種の体制や方式・日程等の詳細は未定ですが、
 ひとりひとりが考え準備することをお勧めします。

一般的にワクチンは感染予防、発症予防、重症化
 予防の効果が期待されますが、現時点では「発症予防」
 の効果が大きいと言われています。

自宅療養者 支援配送サービス開始

コロナウイルス陽性となった方のうち、市内で自
 宅療養となった方へ約 1 週間分の食料品・日用品
 （11,000 円相当）を対面せず「置き配」でお届けする
 サービスが 2/1 より開始しました。血中酸素を測定
 するパルスオキシメーターは保健師が必要と認めた
 場合に貸与していますが、薬はお届けしていません。
 少しでも自宅療養者の助けとなれば幸いです。

令和 2 年度予算総額、3 年度予算見込み

令和 2 年度当初予算 1,382 億円から数度の補正予算を重ね、年度末一般会計総額は 1,922 億円となりました。
 この大幅な増額は 10 万円の定額給付金予算 463 億円を計上の関係です。

また、令和 3 年度当初予算見込みは前年度当初予算と比べ、主にワクチン接種事業などにより 33 億円増え
 1,415 億円規模となっています。

令和 3 年度はコロナ感染拡大の影響で市税などの歳入減が見込まれ、社会保障関係費の増加により引き続き
 厳しい財政状況が続くと見込まれます。今後とも柏市を厳しくチェックしてまいります。

休業支援金のご活用を！

コロナの影響により、シフト日数減少や勤務時間
 の短縮などで事業主から休業手当を貰えなかった人
 （パート、アルバイト、学生など含む）が、個人で国
 に申請をし支援金を受け取れる制度です。

働く人や事業主も制度を知らない方もおり、活用
 を期待するところです。

この度、対象が中小企業で働く人から大企業（※）
 のパート、アルバイト、日雇いなど非正規雇用の方
 まで拡大されました。

事業主負担や不利益はありませんので事業主の方
 のご協力も何卒お願い致します。

私は柏市に対し、国の制度だからと言うのではなく
 市民への分かりやすく積極的な周知を求めてまい
 ります。

【対象者】

- ・令和 2 年 4 月 1 日から緊急事態宣言が全国で解除さ
 れた月の翌月末までに、事業主の指示により休業し
 た中小事業主の労働者（※大企業労働者は令和 2 年
 4 月 1 日から 6 月 30 日までの休業と令和 3 年 1 月 8
 日以降の休業が対象。2/15 時点）

- ・休業に対する賃金（休業手当）を受けられない方

【金額】 休業前賃金の 8 割（日額上限 11,000 円）を
 休業実績に応じて支給

【申請期限】

- ・令和 2 年 4 月～ 12 月の休業分→令和 3 年 3 月 31
 日

- ・令和 3 年 1 月～ 4 月休業分→令和 3 年 7 月 31 日

詳細は下記ご確認ください。
 休業支援金コールセンター ☎ 0120-221-276

休業支援金 ホームページ



ホームドア 10月から運用開始

初当選当初から強い思いを持ち、議会でも取り上げ柏市からも JR に設置の要望をしてもらい取り組んできた、まさに「命を守るホームドア」ですが、この度、南柏駅・柏駅(各駅ホーム。※快速は2032年度末予定)・北柏駅において2021年10月にホームドア運用開始となりました。大変喜ばしく、JR 東日本・関係各位の取組みに敬意を表します。

ただ、ホーム監視駅員の削減や南柏駅の早朝無人体制(障がい者対応懸念)を見るとマンパワーも必要と考えます。機械や技術の進歩、業務効率化の一方で「人」の力や対応が特に求められる場面もあると考えます。

これでいいのか？ 柏市議会！

皆様はいかがお考えでしょうか？ 市民の代表である議員が市政の幅広い事柄を議論する一般質問などの時間を「コロナの感染対策」の名目で減らされています。議会の方針やルールは議会運営委員会で決まります。

(会派代表者のみが参加可能で、会派を組んでいない私は参加出来ません。)

昨年(2020年)の5月臨時議会、6月、9月、12月議会では1人60分の一般質問の持ち時間を20～30分へと柏清風(ほぼ自民党)・公明党などの数の力により削減されました。

感染対策という事ですが、議場での議員間の距離や別室での傍聴、職員との非対面による議案説明など様々対策はなされています。一般質問の日数を増やしたり、議会の会期を延長など方法はいくらかでもあるはずですが。

こういう非常事態であるからこそ、市民から付託を受けた議員が議会機能を使い、行政に対し提案・チェックをして動かしていくべきと考えます。

私は議会でも訴えています。正常化せず、事の重大さに大変な危機意識を持っています。

また、こういうのを変えていくには時間は掛かりますが、選挙が近道かと考えます。



熊谷市長 インタビュー！

千葉県知事選挙が3月21日投票で行われます。特定政党にすり寄り、無所属・言わば「県民党」として熊谷俊人千葉市長が立候補予定です。私も完全無所属で市議活動をしてはいますが、特定の声だけでなく広く意見を聴き、心を傾ける政治家は多くないと感じます。組織はトップ如何で大きく変わります。628万人の県民のため活躍を期待しています。

北村：熊谷市長の政治家としての原点はどのようなものでしょうか？
熊谷：高校2年生の時に神戸市須磨区の自宅で阪神淡路大震災に遭い、災害の恐ろしさ、被災者や地域の再建・復興過程を目の当たりにし、地方政治や地方行政に興味を持ちました。

北村：千葉県の将来ビジョンをどのように考えているか教えてください。

熊谷：大きく5つあります。①コロナ重症化対策、(高齢者・介護施設対策)②災害対策③経済・雇用対策④行政改革⑤千葉県らしさの確立です。

コロナ対策として保健所を持っている市と連携し、合同対策本部を作るべきと考えており、オール千葉県でコロナに向き合う体制を作りたいです。(千葉県で独自に保健所を持っているのは千葉市・柏市・船橋市)

政治原点にも関わる災害対策にも意識が強いです。千葉県を災害に強い県にします。千葉市長としても東日本大震災や一昨年の台風被害で陣頭指揮を執り、経験や学び、教訓を活かし千葉県でも災害対策を強力に進めてまいります。

企業誘致も茨城県・埼玉県などと比べても随分と遅れています。私は千葉市で企業立地件数を就任前と比べて10倍に伸ばし、1万人以上の雇用を創出してきました。

北村：私の政治原点は父の肺がんでの死であり、「人と命に向き合う政治」を信念とし、「人」に関わる社労士としても活動中です。がん対策への思いをお聞かせください。

熊谷：各がん検診率の向上や、がんを苦しんでいる方々へ力となれるよう、柏市とも連携し積極的に取り組んでいきたい。また、私は千葉市でピロリ菌の検査を20歳から30歳代の若い人に導入し、千葉市で全国でも珍しい将来の胃がんリスクの低減に取り組ましました。

北村：柏市役所には高校生から大学生などの若者を支援し担当する部署が存在せず、将来を担う若者支援の充実が特に必要だと考えますがいかがでしょうか。

熊谷：北村さんの言う通りです。私も行政が大学との連携や大学生など若者へのアプローチをしていくことは重要と考えており取り組んでいきます。

北村
かずゆき
連絡先

〒277-0054
千葉県柏市南増尾 2-8-27
TEL 090-7414-4205
MAIL k.kitamura1981@gmail.com

北村
かずゆき
プロフィール

1981年 9月16日生まれ
1994年 酒井根小学校 卒業
1997年 酒井根中学校 卒業
2000年 東洋大学付属牛久高校 卒業
2003年 拓殖短期大学経営学部経営学科 卒業
2006年 社会保険労務士試験合格
社労士事務所勤務

2010年 参議院議員秘書
～2014年
2015年 柏市議会議員選挙初当選
2019年 柏市議会議員選挙2期目当選
【現在】社会保険労務士としても活動中
【趣味】登山、読書、マラソン